



民生委員・児童委員

第24号

たが民児協だより

～ 支えあう 住みよい社会 地域から ～

令和3年5月12日

発行者：多賀町民生委員児童委員協議会 事務局：多賀町総合福祉保健センター「ふれあいの郷」内 福祉保健課
電話：0749-48-8115 有線：2-2021 E-mail：fukushi@town.taga.lg.jp

町長のあいさつ

多賀町長 久保 久良

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続く中、民生委員・児童委員の皆さまには、日々工夫を凝らしながら、高齢者等の見守り活動や様々な相談・きめ細やかな支援など献身的にご活動いただいていることにつきまして、深く敬意を表し心から感謝を申し上げます。

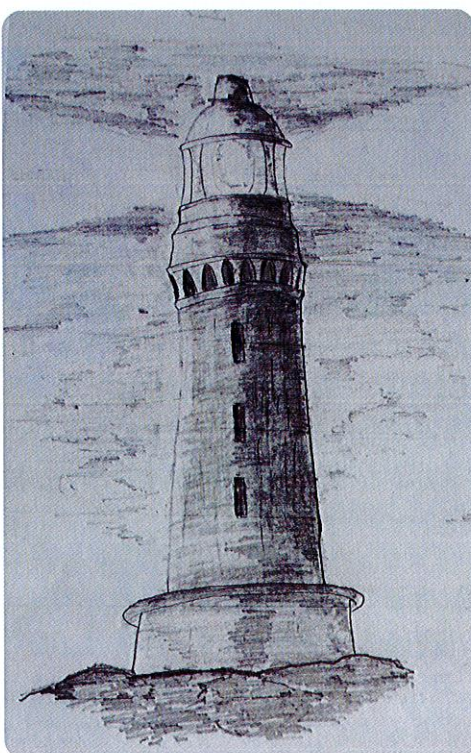
さて、当町におきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響もあり、福祉に関わる課題も多様化・深刻化し、また人との関わりが制限される中、地域福祉につきましても、新たな問題に直面している状況でございます。

このような中で、民生委員・児童委員の皆さまにおかれましては常に住民に寄り添い、最も身近な存在であり、地域に精通され、また行政とのかけはしとして支えていただいております。その活動は、今日ことさらに重要であり、大きな期待が寄せられているところであります。

今後、ワクチン接種により新型コロナウイルス感染症が収束に向かうことを心から願い、「みんなの絆で支え合う安心とぬくもりのある福祉のまちづくり」に向け、社会福祉協議会とより一層連携を強化し、取り組んでまいりますので、民生委員・児童委員の皆さまにも引き続きお力添えを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

心のふれあうまち

多賀町民生委員児童委員協議会
会長 野村 惣藏



平素は、多賀町民生委員児童委員協議会への温かいご支援・ご協力をいただき心よりお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が長期化する中で、いつ、どこから感染するかもわからない不安と闘いながら、感染拡大防止、感染しない健康づくりにと、大変なご苦勞をされていることと拝察申し上げます。

私たちの活動は、三密(心密・語密・親密)でつながることを大切にしてきましたが、コロナ禍においてサロン活動や見守り活動等の制限がされています。人と人との繋がりを失わないように「地域の灯台」をめざし、関係機関とも連携を強め、地域に民生委員・児童委員がいることで不安を柔らげ、安心感を抱いていただけるよう、私たちは心のレンズをしっかり磨(研)き、「心のふれあうまちづくり」に努めていきたいと思っています。

私たちの活動は、多賀町民のみなさまのご理解と支援・ご協力があることであります。

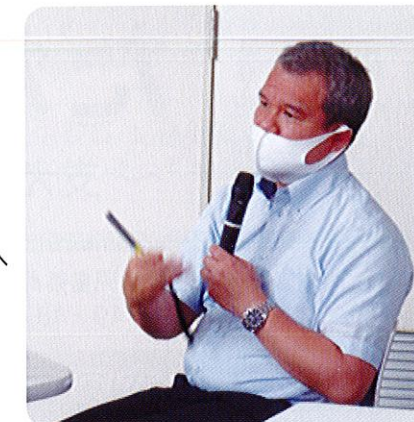
地域ぐるみで支えてくださいますようお願い申し上げます。

※ 灯台は暗い海を遠くまで照らし、船はその光を遠方に見つけた時、安堵感や安心感を得ることができ、寄港への道しるべとなります。

民生委員・児童委員研修

多賀町民生委員児童委員協議会
副会長 多賀 節子

私たち民生委員・児童委員には、日々の心構えとして「信条」がうたわれており、定例会ごとに唱和しています。その中に「人格と識見の向上に努める」という項目も含まれており、毎年、様々な内容で研修を受け、少しでも向上するようにと努めています。今年度は5回、それぞれに専門の講師を招き受講することができました。



- 7月 杉の子福祉作業所から杉の子作業所・杉の子第2作業所・杉の子クラブへ
- 8月 いつまでも健康に暮らすために一フレイル予防について
- 9月 人権研修 よりよい社会を今、ここから、私から
- 10月 聴いていますか 子どもの声を。今、私たちにできること
- 11月 相続・成年後見制度の基礎



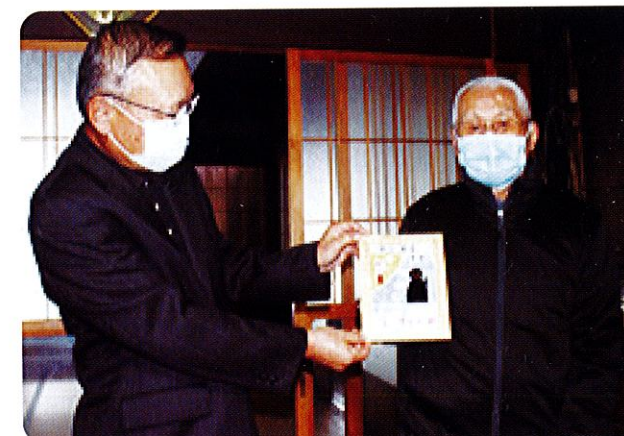
各々、障がい者福祉部会・高齢者福祉部会・児童青少年部会・全体として課題を見つけ、全員で研修しました。

なかには、今、最も関心の深い新型コロナウイルス感染症の基礎知識について、8月の研修の中で学ぶこともでき、他の病気と見分けるのが難しいことや、接触感染や飛沫感染で目・鼻・口から体内に侵入すること、換気の悪い密閉空間・多数が集まる密集場所・間近で会話や発声をする密接場面の3密を避けること、もちろんマスクやうがい、手洗い、換気の必要さ等々深く学び、私たちの日常生活の対策として生かしております。

振り込め詐欺被害防止

高齢者福祉部会
部会長 阪東 克美

令和2年度事業のひとつとして、お年寄りが「振り込め詐欺の被害にあわないために何ができるか」部会で話し合い、電話機などの近くに置いて注意喚起できるフォトフレームを制作することになりました。元になるポスターは、お年寄りが親しみを感じる、多賀・大滝両小学校6年生に、夏休みの課題のひとつとして協力していただきました。22点の応募があり、その内6点を優秀作に選びました。フォトフレームの制作は部員等が協力して行い、12月に高齢者見守り対象者169人に作品を配布することができました。



あるお年寄りからは、「振り込め詐欺が怖かった。これからは、これを見て、もっと気をつけていきます。」と言っただき、やりがいを感じました。

新型コロナウイルス感染症で外出や寄り合いができず、引きこもりがちになり易い今日この頃、「振り込め詐欺」の被害をなくすため、引き続き活動していきますのでご協力をお願いします。



子育てサロン

児童青少年部会
部会長 富田 愛子

未就園児とその保護者の皆さんを対象に、みんなで遊んだりおしゃべりしたりして、なごやかな時間を過ごしてもらうことを目的に、毎年「子育てサロン」を開催しています。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の中、実施するかどうか、部会で協議しました。

開催日を2日間にする、参加される親子さんを会場の広さの関係から1日15組に限定すること、



おやつはお持ち帰りすること、検温と消毒、マスクの着用を徹底することを確認し、実施することとしました。

当日は、密にならないよう間隔をあけて、子育てサークル「たんぼぼ」さんによる手遊びや人形劇、歌等を親子で楽しんでいただきました。その後、グループに分かれて子育てへの思いを交流する時間を設定しました。

ここでは、子育てについての相談や日頃不便に思っていることを出し合ってもらいました。民生委員・児童委員は話し合いに耳を傾け、参加者の意見交流を促すとともに助言したりしました。次年度は、この時間をもう少し長くとり、参加者の意見交流を深めたいと思っています。



おもいつなげて

障がい者福祉部会
部会長 小山 茂次

あやちゃんからいただいたお礼の手紙には「民生委員の西澤さんがお手紙を読んでもらった時、涙が出そうになりました…」と書かれ、便箋のまわりに民生委員・児童委員34名、全員のイラストが描いてあった。

新型コロナウイルス感染症の影響で、毎年恒例のクリスマス会ができず、民生委員・児童委員一人ひとりが手製のキーホルダーをつくり、杉の子作業所6名、杉の子クラブ17名にプレゼントさせていただいた。



イラスト・色塗り・加工に時間はかかったが『いつも私たちは皆さんのことを応援しています。』という民生委員・児童委員一人ひとりの心の声が、杉の子作業所・杉の子クラブの一人ひとりに繋がった。

あやちゃんの手紙を読んで、思わず私たちも目頭が熱くなった。



主任児童委員って？

主任児童委員 富田 愛子

主任児童委員は、児童福祉に関する活動を専門に担当する民生委員・児童委員です。その役割は、大きく2つあります。

1. 子どもと子育て支援活動における地域の推進役

地域の関係機関・団体や地域住民と連携し、子どもと子育て家庭を支援する取り組みを推進します。その一環として、学校・園を訪問して先生からお話を伺い、子どもたちの様子を見せていただくことを続けています。

令和2年度はコロナ禍のため中止となりました。

そんな中、中学校のフリー参観に参加し、廊下で出会った何人もの生徒の方から挨拶してくれたのにはとても驚き、温かな気持ちが胸一杯に広がりました。



2. 児童委員と連携して行う個別支援活動

児童委員と連携して、子どもや子育て家庭に対する個別支援を行います。相談をためらう方もおられるかと思いますが、民生委員・児童委員・主任児童委員には、守秘義務があります。安心して相談してください。

子どもたちが元気に安心して暮らせるように一緒に考えていきましょう。

多賀町民生委員児童委員協議会の活動

多賀町民生委員児童委員協議会には、児童青少年部会・障がい者福祉部会・高齢者福祉部会・広報部会があり、次のような活動を行っています。

児童青少年部会	<ul style="list-style-type: none"> ① 学校、幼稚園、保育園、こども園、放課後児童クラブ等の訪問（児童等の現状を把握する） ② 児童青少年問題についての研修会 ③ 子育て支援事業（就園前の子どもを対象とした親子のつどい「子育てサロン」）の実施 ④ 子どもの誕生家庭訪問活動（赤ちゃんが生まれた家庭を訪問し、関わりを深める） ⑤ 小中学校児童・生徒の登下校時の声掛け・見守り活動
障がい者福祉部会	<ul style="list-style-type: none"> ① アルミ缶収集（杉の子作業所）、ペルマーク・古切手収集（彦根学園）の協力 ② 福祉施設の見学（彦根学園祭、甲良養護学校学習発表会等） ③ 杉の子作業所・杉の子クラブ事業への協力（夏休み活動、クリスマス活動） ④ 彦愛犬地域障害者生活支援センター「ステップアップ21」開催の研修会への参加 ⑤ 障がいのある方への理解を深めるための研修会 ⑥ 多賀町社会福祉協議会事業への参加（ふれあい食堂）
高齢者福祉部会	<ul style="list-style-type: none"> ① 町内福祉会・サロンの見学、交流（高齢者福祉に対する見識を高める） ② 高齢者の福祉に関する研修会 ③ 災害時等要支援者台帳の作成・点検（台帳等の更新を行い、情報の共有に努める） ④ 緊急医療キット「命のバトン」の配布（対象者の情報を冷蔵庫に常備してもらう） ⑤ 振り込め詐欺、悪質訪問販売等啓発物品の配布（配布して被害防止を図る）
広報部会	<ul style="list-style-type: none"> ① 「たが民児協だより」の発行（民生委員・児童委員の活動内容の発信） ② 町広報誌「広報たが」へのたが民児協だよりの掲載（情報の発信）

地域の見守り活動から

昨年はコロナ禍であったため、例年からすると自分の活動や経験が半減しているかもしれないと振り返りつつも、高齢者の方々の見守り活動で、いつも訪問すると気兼ねなく声が出せるようになり、近所で出会ってもごあいさつを交わせるようになってきた。

そんな中でも施設へ入所されたり、入院されたり、または亡くなられたり日々変わっていくこともあり、そのお付き合いが断たれるのは本当にさびしいことです。



現在取り組んでいる「お互いさまのまちづくり」の中にも、何かちょっとした物事の手助けをお願いすることが気軽にできないということがあります。まわりのみなさんは「いつでも何でも言ってな!」と言ってもらっているけど、いざとなるとほんのひと声「ちょっと助けて」「手伝って」と言えばいいのに、それが言えない方もおられる。よく考えれば自分もそういうところはあるけれどと思いながら、そのひと声を引き出すのも日頃のお付き合いなのかなあと。必要とされている声が届く仕組みづくりを作り始めなければならない大事な仕事だと思っています。



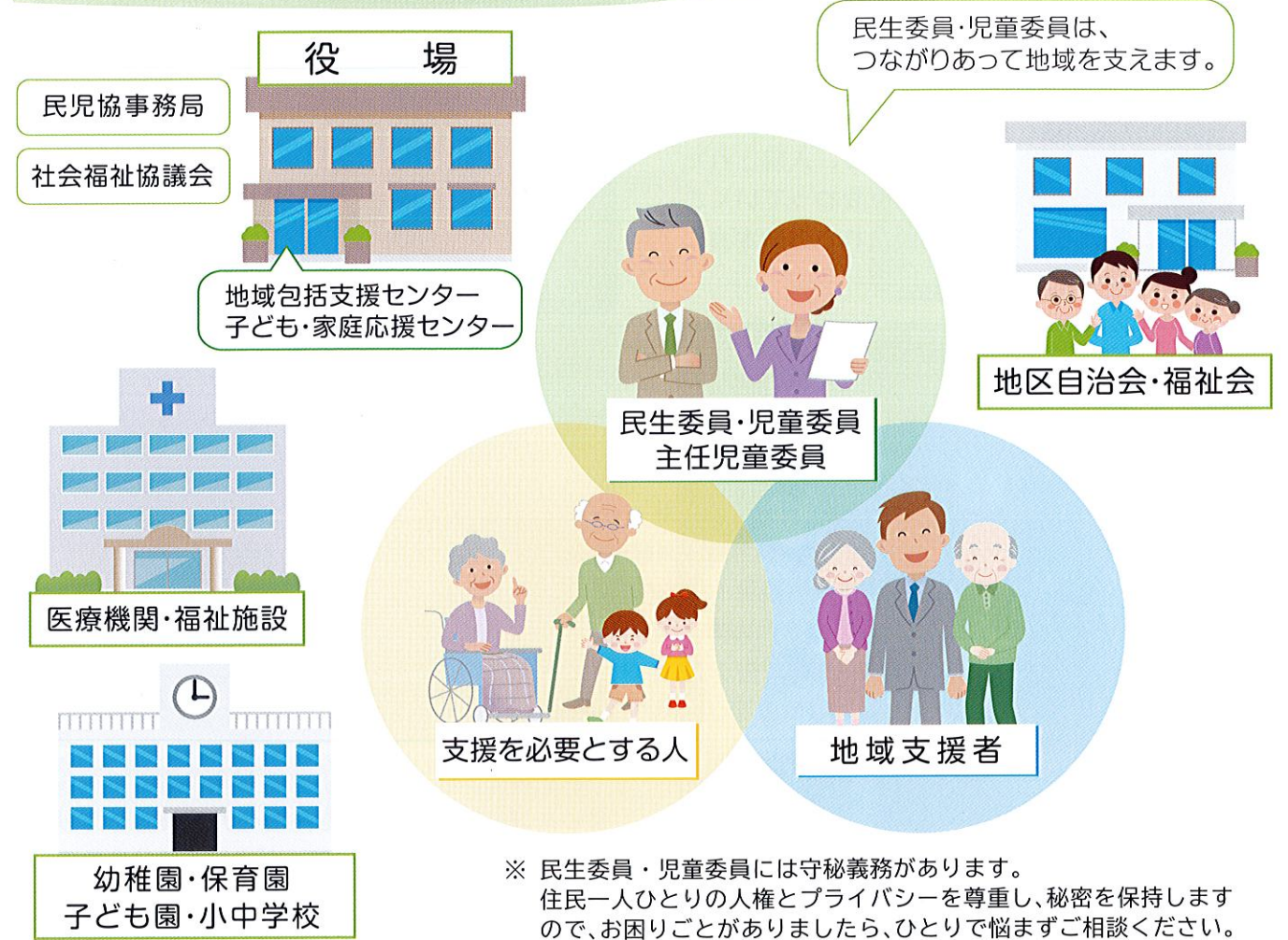
お正月に、ひとり暮らしの方が亡くなっておられました。毎日ご近所の皆さんもそれぞれにそのお家のように気を配ってくださり、自分もそのように思っていたのですが、不審に思いご家族の方に連絡・確認いただいたところ、その結果となっていたのです。まわりのみなさんが、もう少し早くわからなかったかと思い悩みましたが、半面それが精一杯だったと自分たちを慰めておりました。ひとり暮らしの方にはいつもさりげなく近所の何人かで見守り続けることが一層大切なのだと思います、自分もまた今後どのような立場になってもこのことを守っていこうと心に誓いました。



民生委員・児童委員とは

広報部会
部長 前川 正美

多賀町には34名の民生委員・児童委員がいます。(内2名は主任児童委員です)
地域で高齢者や障がい者、子育て中の家庭や子どもたちの幅広い相談にのり、それぞれの必要な関係機関と連携し支援を行っています。



※ 民生委員・児童委員には守秘義務があります。
住民一人ひとりの人権とプライバシーを尊重し、秘密を保持しますので、お困りごとがありましたら、ひとりで悩まずご相談ください。

各地域の民生委員・児童委員(任期令和元年12月1日～令和4年11月30日)

担当区	氏名	担当区	氏名	担当区	氏名	担当区	氏名
多賀	園田 宗良	土 田	曾我 勝博	木曾・脇ヶ畑	多賀 節子	小原・霜ヶ原	田邊 和彦
	阪東 克美	四 手	宮野 由紀絵	芹 谷	宮下 勇	佐 目	福戸 藤佐夫
	尾上 克子	八重練・大岡	小菅 基一	川 相	神細工 操	南 後 谷	前川 正美
	若林 吉郎	久 徳	小財 良一	一ノ瀬・佛ヶ後	小山 茂次	大 君 ケ 畑	上田 せつ子
	小井戸 善光		夏原 和子	藤 瀬	西澤 知子	グリーンヒル多賀	大矢 顕治
尼 子	岸邊 秀子	月 之 木	高橋 路子	富之尾・梨木・檜	古川 幸子	神 田	奥野 英子
猿 木	夏原 秀和	栗 栖	山中 元子	萱 原	川岸 澄子	主任児童委員	小財 みつ子
敏 満 寺	福本 正澄	一 円	赤田 聡	大杉・樋田	田中 奈美子		富田 愛子
		吉岡 章	中 川 原	野村 惣藏			

多賀町民生委員児童委員協議会組織(役員)

会 長	野村 惣藏	会 計	園田 宗良	児童青少年部会長	富田 愛子
副 会 長	宮下 勇	監 事	曾我 勝博	高齢者福祉部会長	阪東 克美
副 会 長	多賀 節子	監 事	山中 元子	障がい者福祉部会長	小山 茂次
				広 報 部 会 長	前川 正美